令和2年9月25日

令和2年 第9回

東大和市教育委員会定例会会議録

東大和市教育委員会

令和2年第9回東大和市教育委員会定例会会議録

1. 日 時 令和2年9月25日（金曜日）午後2時00分～午後2時35分

2. 場 所 東大和市役所会議棟第6・第7会議室

3. 出席委員 1番 真 如 昌 美（教育長）

2番 岩 田 圭 子

3番 藤 宮 志津子

4番 新 藤 久 典

5番 内 野 裕 子

4. 欠席委員 なし

5. 説明職員

学校教育部長 田 村 美 砂

社会教育部長 小 俣 学

学校教育部

参 事 兼 佐 藤 洋 士

教育総務課長 斎 藤 謙二郎

教育指導課長

建築課長兼

教育施設担当

副 参 事 中 橋 健

給食課長 原 里 美

統括指導主事 富 田 和 己

社会教育課長 高 田 匡 章

中央公民館長 佐 伯 芳 幸

中央図書館長 當 摩 弘

指導主事 高 野 郁 子

指導主事 橋 本 健

6. 書 記

庶務係長 一ツ木 正 美

主 事 後 藤 梨里香

○議事日程

- 第 1 会議録署名委員の指名
- 第 2 教育長諸務報告
- 第 3 第16号報告 事務の臨時代理の承認について
- 第 4 その他報告事項 (1) 令和2年度市立小・中学校定期健康診断及び市立
小学校就学時健康診断について

◎開会の辞

○真如教育長 ただいまから、令和2年第9回東大和市教育委員会定例会を開催いたします。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○真如教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、新藤委員にお願いします。

○新藤委員 はい。

○真如教育長 今日は傍聴者がいらっしゃらないので、このまま進めます。

◎日程第2 教育長諸務報告

○真如教育長 日程第2、教育長諸務報告を行います。

教育長諸務報告、令和2年8月27日から令和2年9月23日までの諸務報告であります。

8月27日、木曜日、定例校長会に出席をいたしました。その後、東大和市市制50周年記念事業及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部会議に出席をいたしました。

9月1日、火曜日から9月18日、金曜日まで、令和2年第3回市議会定例会に出席をいたしました。

9月23日、水曜日、東大和市市制50周年記念事業及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組推進本部会議に出席をいたしました。

東大和市の市制50周年記念式典ですけれども、明日の午前中に行われます。当日は、小池都知事もご挨拶に来ていただけるということになっております。

以上でございます。よろしくお願いします。

何かご質疑ございますか。

新藤委員。

○新藤委員 第3回の市議会定例会、連日、ご苦労さまでした。今、手元に配付された資料で、一般質問の抜粋等をいただいておりますが、これを見ますと、1つは新型コロナウイルス感染症対策で各学校、あるいは教職員、児童・生徒の対応の

ご質問と、G I G Aスクール構想についての質問が複数あると思いますが、議員の方の受け止め、雰囲気などがわかれば教えていただければと思います。

○真如教育長 では、今日は指導主事が来ているので、詳しくは指導主事からご説明していただいてもいいのですけれども、G I G Aスクール構想については、全国的に学習のスタイルを大きく変えるという、取組で来ておりまして、それにつきましては予算もたくさん使わせていただきましたし、また国や都からも支援をいただいているところであります。本市においても、今現在、まだ全てが整ってはいないのですけれども、着々とその学習に向けて取組を進めているところであります。

私たちとしては、新しい時代に活躍する子どもたちですから、できるだけ分かりやすく、またそういう機会に恵まれるように努力していきたいと思っております。英語もそうですけれども、このパソコンを使ってのいろいろな学習も、やはり指導者の方の力は非常に大きいので、これから先、先生方にはそちらの学習もしっかりと行っていただいて、指導力を身に付けていってほしいことを、校長をお願いしているところであります。

以上でございます。

何か補足はありますか。

学校教育部参事。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 概要につきましては、今、教育長がご説明をしていただいたとおりであります。議員の方も、G I G Aスクール構想自体に反対をするといったことは一切ございません。むしろ今後どのように、このG I G Aスクール構想を具体的な取組として推進していくのかという視点でのご質疑が多かったのではないかとということで、今後どのように行って、これをよい形にしていくのかを、今後、教育委員会としても検討していきたいと思っております。

以上です。

○新藤委員 新型コロナウイルス感染症対策については、何か目立った質問等はありませんでしょうか。

○真如教育長 お答えするのは、私で良いですか。

○新藤委員 お願いいたします。

○真如教育長 新型コロナウイルス感染症対策につきましては、ご存じのとおり大変大きなことが、いまだに起こっている状況にあります。

一番心配なのは、子どもの安全性と合わせて、学校の先生方の精神的な疲れと肉体的にも疲れていますけれども、指導の仕方について少し心配なところがあります。保護者の方からもお力をお借りして、そして学習の環境を整えていくというところまで、お願いしているところもたくさんあると聞いておりますので、これからも健康に注意しながら子どもの学習と先生方の健康管理については、先生にお願いをして、何とかこの山を抜け切りたいと思っているところでもあります。

合わせて熱中症も心配でしたけれども、これから冬になってきますから、少しほっとしているところでもあります。

以上でございます。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 ほかに補足はありますか。

学校教育部長。

○田村学校教育部長 議員の方からは、やはり学校の教室が3密にならないようにしてほしいことと、先生方の負担も大きくならないようにという思いでいろいろご質問はいただきました。

学校には、東大和市の感染予防のガイドラインを作成しておりますので、国や東京都でもいろいろ改訂をしておりますので、都度、東大和市のも見直しながら、ガイドラインに沿って取り組んでいただいておりますので、その旨をお話しさせていただきました。

それから、教員の負担につきましては、スクールサポートスタッフの増員ですとか、学習サポーターなど、そちらも補助金を頂きながら、人員を増やして、なるべく先生方の負担が少なくなるように取り組んでいる旨のお話をさせていただきました。

以上です。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 統括指導主事、何かありますか。

統括指導主事。

○富田統括指導主事 新藤委員からお話がありましたとおり、新型コロナウイルス感染症対策、それからGIGAスクール構想についてたくさんの質問をいただきました。GIGAスクール構想につきましては、参事からもお話があったとおり、どのように進めていくかということで、議員の方からたくさんご質問をいただき

ました。その中で、明確になった課題があり、取り組んでいく方向性も見えてきたところでもあるかと思っておりますので、また固まったところで教育委員会でもご報告できればと思っております。

以上です。

○新藤委員 よろしく申し上げます。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、先に進みたいと思います。

◎日程第3 第16号報告 事務の臨時代理の承認について

○真如教育長 日程第3、第16号報告 事務の臨時代理の承認について、本件を議題に供します。

議案の説明をお願いいたします。

学校教育部長。

○田村学校教育部長 ただいま議題となりました第16号報告 事務の臨時代理の承認についてにつきまして、提案理由並びに内容のご説明を申し上げます。

本件は、令和2年度東大和市一般会計補正予算（第6号）であります。

一般会計補正予算（第6号）は、令和2年第3回市議会定例会に第53号議案として提出され、9月1日に原案どおり可決されておりますが、前回の教育委員会定例会開催時点では、市長との予算の最終調整が終了してございませんでした。その結果、市議会に提出する前に教育委員会定例会に付すことができず、令和2年8月28日付で事務の臨時代理をさせていただきましたので、今回の教育委員会定例会にてご報告申し上げ、承認をお願いするものであります。

内容につきましては、学校教育部関係は私より、社会教育部関係は社会教育部長よりご説明を申し上げます。

それでは、令和2年度東大和市一般会計補正予算（第6号）のうち、学校教育に関する概要につきましてご説明を申し上げます。

お手元の資料の1ページ、2ページをお開きください。

初めに、歳入でございます。

15款国庫支出金、2項の国庫補助金、下段になりますが、7目教育費国庫補助金のうち、1節教育総務費補助金は614万5,000円の増額であります。

2 ページの説明欄をご覧ください。

教育支援体制整備事業費補助金、交付要綱に基づき、巡回指導員に係る経費に対し、補助決定を受けたことに伴う増額でございます。

続きまして、3 ページ、4 ページをお開きください。

16款都支出金、3 項委託金、6 目教育費委託金のうち1 節教育総務費委託金は120万円の増額であります。説明は歳出のページにて説明をさせていただきます。

続きまして、5 ページ、6 ページをお開きください。

21款諸収入、5 項雑入、1 目雑入のうち、1 節雑入の補正額が869万8,000円となります。

6 ページの説明欄の一番下の部分になりますけれども、日本スポーツ振興センター負担費用返還金は15万9,000円の増額であります。こちらは、市内小・中学校の児童・生徒につきましては、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度に加入をして、負傷や疾病にかかる医療費及び障害見舞金の給付を行っております。その共済掛金については、市が負担をしております。そのうち、要保護、準要保護児童・生徒分の掛金につきましては、一部が返還になるということでもありますので、その歳入ということでこちらに計上をしているものであります。

続きまして、7 ページ、8 ページをお開きください。

こちらからは歳出となります。

10款の教育費は、補正前の額は50億981万3,000円でございますが、今回の補正額は2,650万3,000円で、合計が50億3,631万6,000円となっております。

内訳でございますけれども、10款教育費のうち、1 項教育総務費の3 目教育指導費は247万2,000円の補正額であり、補正後の額は18億336万2000円となっております。

その内訳でございますが、8 ページの説明欄をご覧ください。

事業番号1 の就学相談事業費81万2,000円は、各学校を巡回する心理相談員の勤務時間の増によりまして、報酬等の増額を図るものであります。

その下、事業番号11、教育指導管理事務費の46万円は、メンタルサポートスタッフの謝礼の増額であります。メンタルサポートスタッフは、通常の学級で特別な教育的支援を必要とする児童・生徒の情緒面の安定及び学校生活、または集団生活への適用を図るために派遣をしているものであります。学校へ派遣を必要

とするケースが増えてきており、それに対応するための増額となっております。

その下、事業番号14、学校行事・部活動等運営支援事業費、負担金補助及び交付金は120万円の増額であります。東京オリンピック・パラリンピック教育実施方針に基づき、六小、八小、二中がオリンピック・パラリンピック教育アワード校の指定を受けており、三小と九小が文化プログラム・学校連携推進事業校の指定を受けております。最初の教育アワード校は、1校当たり20万円、文化プログラム推進校は、1校当たり30万円の補助金額となっております。合計すると120万円となるものでございます。

続きまして、下段になりますが、3項の中学校費、3目特別支援学級費は466万1,000円の増額であります。

8ページの説明欄をご覧ください。

こちらは第一中学校の空調設備の更新費用として、466万1,000円を増額するものでございます。

説明は以上となります。よろしくお願ひ申し上げます。

○真如教育長 社会教育部長。

○小俣社会教育部長 それでは、続きまして社会教育部の説明をさせていただきます。

歳入はございませんので、9ページをお開きいただきたいと思います。

10款教育費、4項社会教育費は492万5,000円の増額であります。その下、2目公民館費は133万5,000円の増額であります。

10ページの説明欄で、事業番号1、中央公民館事業費は121万6,000円の増額であります。

14節工事請負費の高圧受電用区分開閉器取替工事費も同額であります。内容でありますけれども、中央公民館の西側駐車場内に設置をされております高圧受電設備の柱上、これ柱の上と書きますが、柱上高圧交流負荷開閉器、これは通称PASと呼ばれておりますけれども、その開閉器が設置後21年経っておりまして、今の状態ですと落雷等により損傷すれば、近隣の施設やご家庭一帯を停電させてしまうなどのおそれがあるため、取替え工事を行うための予算であります。

その下、事業番号4、蔵敷公民館事業費、17節備品購入費は11万9,000円の新規計上であります。

内容であります。蔵敷公民館で所管をしております電熱式風炉、これはお茶

をたてるときにお湯を沸かすための道具であります。こちらが購入後27年を経過してしまひて、破損をしまひたことかから買い換えるものであります。

続きまして、9ページの中頃の3目の図書館費でありますか、114万4,000円の増額であります。

右のページ、10ページの事業番号1、中央図書館管理費、14節工事請負費も同額であります。

内容でありますか、ただいま中央公民館の工事請負費でご説明した内容と全く同様でありますか、中央図書館に設置してあります高圧受電設備の柱上高圧交流負荷開閉器が、設置後19年を経過してありますことかから、落雷等により損傷をすれば、配電線を通して近隣の施設やご家庭一帯を停電させてしまふというおそれがあるため、取替え工事を行ふものであります。

続きまして、9ページの中頃ですけれども、4目郷土博物館費は244万6,000円の増額であります。

10ページの事業番号1、郷土博物館管理費も同額であります。

内容でありますか、10節需用費、⑥修繕料は54万6,000円の増額であります。内容につきましては、郷土博物館の防火シャッター等が、経年劣化により不具合を生じているため修繕するための予算であります。

次に、その下の14節の工事請負費190万円でありますか、郷土博物館の2階の常設展示室の点検口設置工事としまひて49万2,000円。また、先ほど来、ご説明してあります中央公民館、中央図書館で工事をしまひす内容の高圧受電用区分開閉器等の取替え工事として140万8,000円の予算を計上するものであります。

続きまして、11ページをご覧いただきたいと思ひます。

11ページの5項保健体育費、2目体育施設費は1,158万5,000円の増額であります。

右のページにいきまして、事業番号1、体育施設運営費、10節需用費、⑥修繕料は285万7,000円の増額であります。

内容でありますか、市民体育館の地下1階、北側の第2体育室、こちらには柔道場がありますけれども、そのの畳、柔道畳が昭和63年に開設をされてから一度も交換等を行ってきておりませんので、表層面等に劣化が生じておりまして、非常に危険な状態でありますことかから、同等品に交換するための予算であります。

その下の事業番号2、新型コロナウイルス感染症対策事業費、21節補償、補填

及び賠償金は872万8,000円の予算計上であります。

内容であります、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴いまして、市民体育館は令和2年4月1日から5月31日までの2箇月間、またその他の屋外施設、屋外体育施設については、4月8日から同様に5月31日まで臨時休業といたしました。そのため、臨時休業期間中に予定をされておりました団体利用、個人利用、それから自主事業等における指定管理者の収入が減少したことから、指定管理者に対する営業補償を行うものであります。

説明は以上でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑があれば、ご発言をお願いいたします。

○新藤委員 良いですか。

○真如教育長 新藤委員。

○新藤委員 新型コロナウイルスの影響が、体育館の施設等の臨時休業に伴う補償で、指定管理者に対して営業補償をしなくてはならない状況になっている。これは全く今まで想像もできなかったことが起こっているのです、損害額は、市全体でどのようになっていますか。

○小俣社会教育部長 市全体ですか。

○新藤委員 1つでも良いので、市全体ですと、どのように考えていますか。

○小俣社会教育部長 新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、休業しているところは、やはり指定管理者のところでありまして、私どもの市民体育館、初めとする体育施設とハミングホールです。やはり入るべきお金が入りませんでした。それを見込んで年間収支を組んでいますから、指定管理者とすれば入ってくるものが入ってこないのです、そのところは市民体育館であれば私どもと年度協定を組んでいまして、その協定書の中にリスクの配分について、これはやむを得ないとか、予定していなかったとか、急遽、突然こういうことが起きて、入るべきお金が入らなくなったということで、それについては市が補償するというので、そこはもうやむを得ないことだと考えまして、市としてもこれだけ感染が拡大している中で、続けたいから続けさせてくれと言われても、どうぞとは言えないものです。クラスターが起きる可能性もあるので、市民の安全安心を考えれば、利用の中止、休業補償はやむを得ないものということで議決を経て、補填をさせていただいたところでもあります。

ほかにも指定管理者で営業するところがこれからも増えれば、今後も増加の一端をたどっていくのではないかと考えているところでございます。

以上です。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 ほかにございますか。

内野委員。

○内野委員 8ページの就学相談事業費ですが、心理相談員の勤務時間の増というご説明があったのですが、これは何か相談の案件がたくさんあったとか、何かそれに対応することが増えたために、増えたということなのでしょうか。

○真如教育長 学校教育部参事。

○佐藤学校教育部参事兼教育指導課長 心理相談員の時間増については、心理相談員が今5人いますけれども、そのうちの1人が幼稚園、保育園を主担当としている相談員がおります。この臨時休業期間、保育園もかなり休んでいるというところで、この心理相談員自体は、4月も5月も勤務していたわけですがけれども、園に行くことができませんでした。園に行動観察などを見に行く業務があるのですが、本来であれば行っていた子どもたちの分が、6月以降に全部行っているということで、心理相談員の業務時間は決まっているものですから、子どもが増えている分を増加しないと処理できない状況の中で、今回、増額を認めていただいたという状況です。

以上です。

○真如教育長 ほかにございますか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

日程第3、第16号報告 事務の臨時代理の承認について、本件を承認することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○真如教育長 ご異議なしと認め、第16号報告 事務の臨時代理の承認について、本件を承認と決めます。

◎日程第4 その他報告事項

○真如教育長 日程第4、その他報告事項を行います。

報告事項1、令和2年度市立小・中学校定期健康診断及び市立小学校就学時健康診断について、本件の報告をお願いいたします。

教育総務課長。

○斎藤教育総務課長 それでは、私から令和2年度市立小・中学校定期健康診断及び市立小学校就学時健康診断についてご説明申し上げます。

本日、申し訳ございません。資料がございません。口頭で説明をさせていただきます。

市立小・中学校の児童・生徒の方の健康診断につきましては、学校保健安全法第13条1項の規定におきまして、毎年6月30日までに実施をすることとなっております。

ただ、こちらにつきましては、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響から、今年の3月、令和2年3月19日、文部科学省から事務連絡が出ておりまして、その中で毎年6月30日までに実施することとなっているが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施体制が整わない等、やむを得ない事由によって当該期日までに健康診断を実施することができない場合には、当該年度末日までの間に、可能な限り速やかに実施することということで事務連絡が出ております。

当市におきましては、例年、6月までですので、4月早々から健康診断を毎年実施しているのですが、今年に限りましては臨時休業がございましたので、医師会、学校医の先生方と教育委員会、それから各学校と調整をいたしまして、2学期の今月9月から健康診断を開始させていただきまして、10月末までの間に実施することとなっております。

こちらの実施に当たりましては、学校医の先生方からいろいろと助言をいただきまして、並ぶ際の列の間隔のお話であったり、耳鼻科検診の際には、お子さんの頭を軽く支えてあげたりする関係があります。やはりそのまま触るのはどうかということもありまして、先生から紅白帽をお子さんにかぶってもらって行ったらどうかなどといった助言等をいただきまして、現在、実施をしているところでございます。

健康診断に当たりましては、対策をどこまで行うかというのは学校医の先生方によって違いますので、教育委員会といたしましては、手指消毒液のみを用意してくださいということでお話を伺いましたので、こちらで用意いたしまして、こ

こでフェイスシールドをするのかしないのかと、それから手袋は各学校医での対応となってございます。

続きまして、就学時健康診断ですが、例年10月から行っているのですが、今年も例年どおり10月から11月末まで実施をする予定でございます。こちらにつきましては、同じように対策を取りながら実施するのですが、児童・生徒の定期健康診断のときと若干異なるのですが、入学祝い品の新小学1年生用の交通安全のための黄色い帽子の男の子はキャップ、女の子はメトロ帽ですが、サイズの確認をさせていただいております。こちらについても、やはり保護者が不安な方も多いと思いますので、そのときの状況にもよるのですが、今の案としてはビニールをかぶせたものを間に挟んでサイズを確認していただくという方法を考えています。一応、帽子サイズは明記しておりますので、保護者の方で分かるようであれば、それで良いですし、実際にかぶらせてサイズを確認したいという方には、このように対応する予定でございます。

同じように、できるだけスムーズに進むように、教育委員会と各学校とも調整をして、さらに各学校から学校医の先生方と調整をした上で対応を行っております。

学校によっては先生の意向もあって、児童・生徒の定期健康診断は1日ではなく2日間かけて時間をしっかり取って行っているところもございます。以上でございます。

○真如教育長 説明が終わりました。

ご質疑あればお願いいたします。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

社会教育部長。

○小俣社会教育部長 先ほど新藤委員のご質問で補償の話がございまして、今数字が分かりましたので、お答えするものであります。

市民体育館は今回、872万8,000円の金額でしたけれども、今回の議会の中で、ハミングホールでは、同じく補償費として523万6,000円をお支払いして、こちらを補償、補填の金額として議決をいただいております。

これまでの、経過としましては、学校給食センターで、給食で使う予定だった食材の補償が130万2,000円を議会で議決をいただきました経過がございます。

以上でございます。

○新藤委員 ありがとうございます。

○真如教育長 よろしいですか。

(発言する者なし)

○真如教育長 それでは、質疑を終了いたします。

◎閉会の辞

○真如教育長 以上をもちまして、本日予定しておりました議事日程は全て終了いたしました。

これをもって、令和2年第9回東大和市教育委員会定例会を閉会といたします。

午後 2時35分閉会

以上の会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

東大和市教育委員会教育長 真如 昌美

会議録署名委員 新藤 久典